

2025 年 9 月 8 日（月）から 9 日（火）の 1 泊 2 日の日程で、神奈川県横浜市の八景島シーパラダイス内のホテルシーパラダイスにて、担当する比較法ゼミナールの夏季合宿を実施した。参加者は、4 年生 5 名、3 年生 2 名と教員の計 8 名である。

第 1 日目に水戸駅に集合し、JR 特急ひたち 4 号で品川駅に向かい、JR 東海道線、同根岸線と乗り継ぎ、横浜市の桜木町駅にて下車した。第 1 経由地であるカップヌードルまでは往復とも、駅から有料のエアキャビンを利用した。横浜カップヌードルミュージアムで館内閲覧とカップヌードル作りを行った後、同館内で昼食をとった。その後、JR 根岸線と新杉田駅から横浜シーサイドラインを利用して八景島シーパラダイスに行き、徒歩にてホテルにチェックインした後、会議室にて 4 年生と 3 年生の卒論指導と就活状況について、報告してもらった。

4 年生 4 人には、事前に A4 判で 10 枚の卒論ダイジェスト版を提出してもらい、当日学生報告の後、添削指導した結果について説明しながら内容の指導を行った。2 人ほど記載内容や参考文献の収集が十分でない学生がいたため、10 月の授業開始までに改めて作業をしてもらい、再提出と報告をしてもらうことで対応することにした。今後は、10 月末に 10 枚、11 月末に 10 枚程度を追加して、提出日までには完成させる予定であることを周知した。なお、就職活動の結果は、未決定の学生が 1 人いたものの、残り 3 名については希望通り、公務員（国家 2 名、地方 1 名）と民間企業（1 名）に決定したことが報告され、以後は卒論作成に集中できることが明らかになったため、改めて図書館で文献収集につとめるように指導した。

3 年生 2 名には、7 月のゼミナールで仮確定した卒論テーマにしたがって文献を収集し、卒論の章立てを検討したレジュメに基づいて、本人の問題意識と意見交換を行ってもらった。特に問題となる学生もいなかったため、今回報告したテーマで卒論執筆を行っていくことを確定した。なお、すべての 3 年生がこれまでにインターンシップに行っており、これからも予定が入っていることを確認できたため、引き続き企業研究や試験対策を継続するように指導した。

第 1 日目はその後、ホテル外の焼肉屋で夕食をとった後、自由行動とした。

第 2 日目は朝食後、ホテルから水族館のバックヤード見学を行った後、チェックアウトし、八景島シーパラダイス内で水族館を見学、昼食後に遊戯施設を利用し、帰路についた。









